

WEB会報



小野寺あきこ、小川淳也と二本松で街頭演説



東北南部は、7月を待たず梅雨明けしました。

7月1日午後12時半過ぎ、小野寺あきこ候補者は、立憲民主党小川淳也政調会長とともに、二本松市のショッピングモールで街頭演説会を開催。

欧米でも「物価高」になっているが、それ以上に「賃金」も「年金」も上がっています。30年間何もしなかった自民党政権にNO！を突き付けようではありませんか。

暮らしの声から政治を変える：馬場雄基さん

暮らしの声から政治を変える。小野寺あきこさんは、立ち上がってくれました。

コロナ禍で、物価高でみんなが苦しんでいる中、6月15日、年金が下げられました。

まさに国難ともいえる「物価高」。予備費は今2～3年分で20兆円と膨らみましたが、9割は用途不明です。補正予算は1.5兆円、オリパラのときは3兆円。マイナンバーカードのポイントに1.8兆円。

暮らしの声に応えないばかりか、明らかに優先順位がおかしくないですか。暮らしの常識を国会の常識にする。そのためにこそ、小野寺あきこさんが必要です。

岸田政権には任せられません：小川淳也さん

私の故郷「讃岐うどん」も小野寺あきこさんの「喜多方ラーメン」もピンチです。

小麦が高騰する理由を岸田さんはロシアのウクライナ侵攻のせいにしてしています。まったく無関係ではありませんが、最大の要因は「円安」です。

アベノミクスが始まる前、1\$は70～80円でした。ところが140円目前。円の価値は半分になってしまいました。

食料は7割、ガソリンはじめエネルギーの9割を輸入に依存する国、日本はそんな国にされてしまったのです。

国の借金も1,000兆円となれば、金利を1%上げるだけで毎年の利払いが10兆円増えることになります。

アメリカもヨーロッパも物価は上がっていますが、それ以上に「賃金」も「年金」も上がっています。

なぜ日本だけ賃金が上がらないのか。平成以降30年、4割もの非正規雇用を生み出してきたからなのです。

節電ポイントが物価対策？：小野寺あきこ

ポイント制で消費電力減らせますか？福島の高さを甘く見てもらっては困ります。

今の政府は、弱い立場の人々、明日のことなど考えられないという人のことを考えてくれないと思います。

立会演説会のお知らせ

とき 7月7日(木) 19:00

ところ JR郡山西口広場

弁士 小野寺あきこ・前原誠司ほか

<http://koh-sdf-fsm.jp/>